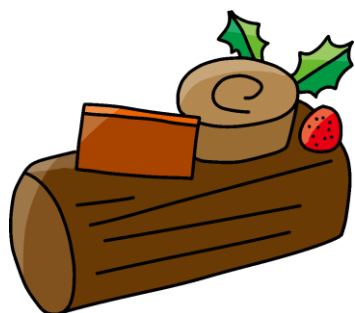




学校教育目標 自ら学び考え 人間性豊かで 心身ともに健やかな生徒の育成
～ 挑戦 成長 そして飛躍へ ～

目指す生徒像 成長を目指し、進んで挑戦する生徒

終業式での校長先生の話



12月23日（金）に終業式を実施しました。石原信行校長先生の終業式でのお話を紹介します。

2学期の終業式を迎えました。そして、あと8日で、2022年も終わろうとしています。年末になると「今年の10大ニュース」という言葉をよく耳にします。先日、3年生の面談練習のなかでも「気になるニュースは何ですか」と質問したのですが、職員室の先生方にもざっくり聞いてみました。すると、サッカーワールドカップで、日本代表チームがドイツ・スペインに勝利したことや、ヤクルトの村上宗隆選手のホームラン56本、大リーグの大谷翔平選手の活躍と移籍問題など、スポーツ選手の華々しい活躍があげられました。特に、サッカーの本場であるドイツ、スペインに勝利したことは、大変誇らしいことで、試合翌日は、学校の至る所で「ブラボー」という皆さんの歓喜の声を耳にしたことが記憶に新しいです。しかし、その一方で、「ウクライナの戦争」「新型コロナウイルスの感染拡大」や、「安倍元総理銃撃事件」「国会議員の不祥事」「幼稚園児のバス置き去り」等もあがりました。人の生命にかかわる痛ましい出来事であり、今も私たちの暮らしに大きな影響を与えています。日本漢字能力検定協会の「今年の漢字」の第1位は「戦」だと言います。ロシアとウクライナとの「戦」争、円安・物価高による生活上の「戦」、スポーツでの熱「戦」と挑「戦」を表現していると言います。

皆さんにとっての今年の10大ニュースは何でしょうか。そして、皆さんにとって「今年の漢字」の第1位は何でしょうか。日頃、あまりニュースに関心のない人でも、身近な学校生活や、友達、家族との時間のなかで忘れることのできない、楽しくて愉快的出来事、ちょっと恥ずかしい思い出、悲しい出来事、さみしかった出来事等があったと思います。

本田技研の創業者である本田宗一郎さんは「長い目でみれば人生には無駄がない」と言葉を残しています。私たちの生活は常に成功ばかりではありません。しかし、どんな場合でも、その人の捉え方一つで後の人生に役立てることができるという意味があります。この言葉は私たち一人一人の人生においてはもちろんのこと、人類の歴史においても言えることだと思います。

明日から始まる冬休みは、年末年始を迎えるところから特別な意味のある休みです。欧米では、年末年始は花火を上げたり、音楽会でオペラを聞いたりして、新年の到来を盛大に祝うそうですが、日本では一年の終わりから新年にかけて除夜の鐘を打ち、百八つの煩惱を消滅させ、新たな年への期待と願いを込めるという慣習があります。この大晦日から新年にかけての慣習は、一年間を静かに振り返り、新しい年に思う夢と希望を確認し、その実現に取り組もうとする厳粛な場面を作ってくれています。皆さんも、夢と希望をもって新たな年を迎えてほしいと思います。そして、自分の限界を自分で決めず、あきらめることなく精いっぱい挑戦し続けてください。

では、1月6日には、元気に登校してきてください。少し早いですが、よいお年をお迎えください。



2学期を振り返って

終業式で、各学年の代表生徒が2学期を振り返り、反省点や3学期に向けての改善点等を述べましたので紹介します。

【1学年代表 1年1組 竹森真央 さん】

中学校に入って約9ヶ月が経ちました。2学期は一人一人が互いに協力し合う場面が多く見られた学期でした。特に合唱コンクールでは、1組、2組とも最高の合唱にするために、昼休みや放課後などを使って一生懸命努力し、本番ではその成果を発揮することができました。本格的な合唱に取り組むことは初めてでしたが、来年は、この経験を生かし、より素晴らしい合唱をみんなとつくりあげたいと思います。

次に3学期に向けての改善点についてです。学習面では、授業の場面で発言をする人が決まってしまうと感じました。

ですから、3学期からは、一人一人が授業の雰囲気をつくっていると自覚し、充実した授業になるようにしていきたいです。生活面では、周りの仲間との接し方や言葉遣いなど、しっかりと切り替えを行い、今まで以上にメリハリをもった行動ができるといいと思います。

そのために、リーダーを中心により工夫した呼びかけや指示ができるよう、1月から努めていきたいと思います。



【2学年代表 2年3組 濱田花菜 さん】

私たち2学年は、普段の生活に加え、自然教室や合唱コンクール、職場体験学習などたくさんの経験を積んで成長することができました。

自然教室では、時間を意識して行動し、学校から出た世界で時間を守る大切さを学びました。自然教室に行き、時間を守ること、普段の学校生活で行っている2分前着席の重要性を知ることができました。

また、合唱コンクールでは、仲間との協力を学びました。共同生活をしていても気づかなかったクラスや学年の仲間の魅力、ありがたみを知る機会になりました。全員で1つの目標に向かって努力することができました。

職場体験学習では、働くことの意味、大変さを学びました。各事業所に行き、その場の空気感や仕事内容を肌で感じてきました。さらに、仕事内容だけでなく、その仕事がどのようなところで生かされているのかなどを考え、学んだことをプレゼンテーションで発表しました。普段の学校生活でも、自分で考えて行動したり、礼儀や思いやりを意識したりして過ごしたいです。

3学期は、2学期に学んだことや日常生活でやるべきことをしっかりと行い、3年生になる準備をしていきたいです。



【3学年代表 3年3組 林 歩美 さん】

2学期は、修学旅行や合唱コンクールといった大きな行事があり、思い出深い学期となりました。

修学旅行では、京都や奈良といった千葉から離れた土地の言葉や町並み、文化の違いについて学びました。2日目の班別学習では、班のみんなと協力して行動し、よい思い出をつくることができました。

合唱コンクールでは、初めて東金文化会館で歌うことができました。最後の合唱コンクールということもあり、どのクラスも最優秀賞を目標に練習に励み、本番では自信をもって歌い、クラスの絆を深めることができました。

2学期の後半からは、面接練習や作文練習など、高校受験に向けた練習が始まりました。3学期は、いよいよ受験本番を迎えます。そのため、冬休み中も自分の将来の目標に向かってしっかりと勉強し、悔いの残らないようにしたいです。

私たち3年生は、あと44回登校すると卒業を迎えます。それぞれの夢に向かい離ればなれになってしまうので、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

